



KONICA MINOLTA

News Release

GPIFのESG指数である全インデックスに8年連続で選定 「FTSE4Good Index Series」にも21年連続で選定

2024年7月29日

コニカミノルタ株式会社（本社：東京都千代田区、社長：大幸 利充、以下 コニカミノルタ）は、年金積立金管理運用独立行政法人(GPIF)^{*1}がESG指数として採用した6つの責任投資 (RI) インデックス「FTSE(フツィー) Blossom Japan Index」「FTSE Blossom Japan Sector Relative Index」「MSCI ジャパンESGセレクト・リーダーズ指数」「MSCI 日本株女性活躍指数」「S&P/JPX カーボン・エフィシエント指数」「Morningstar Japan ex-REIT Gender Diversity Tilt Index (Morningstar 日本株式ジェンダー・ダイバーシティ・ティルト指数(除くREIT)、以下 GenDi J)」の全てに選定されました。GPIFのESG指数採用当初から、8年連続で全インデックスに選定されています。

また、Sustainable Investmentにおいて世界で最も良く知られる指標のひとつである「FTSE4Good(フツィーフォーグッド) Index Series」にも21年連続で採用されました。



2024 CONSTITUENT MSCIジャパン
ESGセレクト・リーダーズ指数

2024 CONSTITUENT MSCI日本株
女性活躍指数 (WIN)

コニカミノルタのサステナビリティへの取り組み

コニカミノルタは、2030年にあるべき「持続可能な社会」の姿を見据えて、社会・環境課題が当社に与える影響を機会とリスクの観点から評価し、そこからのバックキャストिंगによって「今なすべきこと」を次の「5つのマテリアリティ（重要課題）」として特定しています。

- ◆働きがい向上および企業活性化
- ◆健康で質の高い生活の実現
- ◆社会における安全・安心確保
- ◆気候変動への対応
- ◆有限な資源の有効利用

5つのマテリアリティに対して事業を通じた価値創造に取り組んでいます。

プロフェッショナルプリント事業では、アナログ印刷からデジタル印刷へのシフトを推進し、省力化とスキルレス化、リモート化により大幅な作業時間短縮をもたらし、印刷現場のクリーンな労働環境、創造性や活気のある職場への変革に貢献することで「働きがい向上および企業活性化」に寄与しています。また、適時・適量・適所での生産による輸送・保管・廃棄・中間材の低減により「気候変動への対応」と「有限な資源の有効利用」に寄与しています。

インダストリー事業では、プリント基板の製造工程をインクジェット方式に変更することにより、CO₂排出の大幅低減や工業廃水削減に貢献することで「気候変動への対応」に寄与しています。また、機能性フィルムでは、植物由来のTACフィルムの使用や、製造工程での規格外品および端材の100%リサイクルにより「有限な資源の有効利用」に貢献しています。

ヘルスケア事業では、独自の画像処理技術とICTを活用した早期診断や医療現場の効率化などで「健康で質の高い生活の実現」に寄与しています。

コニカミノルタは、これらの活動により、「人間中心の生きがい追求」と「持続的な社会の実現」とを高次に両立することを目指してまいります。

各インデックスについて

「FTSE4Good Index Series」は、グローバルインデックスプロバイダーである英国のFTSE Russellが、世界の企業を対象に、環境、社会、ガバナンスといったESGテーマの企業評価を行い、優れた対応を行っている企業のみをインデックスに組み入れ、企業の持続可能性に関心を持つ投資家やRIファンドの選択基準として提供するものです。また、「FTSE Blossom Japan Index」は、日本企業の中からESGの対応に優れた企業を組み入れたインデックスとして設計されたもので、世界最大の公的年金であるGPIFのESGのパッシブ運用ベンチマークにも採用されています。

「FTSE Blossom Japan Sector Relative Index」は、FTSE RussellのESG評価に加え、環境負荷の大きさ、および企業の気候変動リスクに対するマネジメントの評価を用いてスクリーニングする選別型のESG総合指数で、2022年にGPIFのESG指数として採用されました。

「MSCI ジャパンESGセレクト・リーダーズ指数」「MSCI 日本株女性活躍指数」は、世界的なESGリサーチ・指数のプロバイダーである米国のMSCI Inc.が、ESG指数として2017年に発表した指数です。

「S&P/JPXカーボン・エフィシエント指数」は、世界有数の指数プロバイダーの1つである S&P ダウ・ジョーンズ・インデックスと株式会社日本取引所グループの共同で、東証株価指数をベンチマークとし、同様のリスク/リターン・プロファイルを維持しながらも、指数全体の炭素排出量を削減するよう設計された指数です。

「GenDi J」は、投資調査および投資管理サービスを提供する米国のMorningstarが提供するジェンダー・ダイバーシティ指数のひとつで、Equileapのデータと評価手法を活用し、確立されたジェンダー・ダイバーシティ・ポリシーが企業文化として浸透している企業、および、ジェンダーに関係なく従業員に対し平等な機会を約束している企業に重点をおいた投資が可能になるよう設計されています。2023年にGPIFのESG指数として採用されました。

■参考情報：社外からの評価

コニカミノルタは、ESGに関するグローバルな指標や格付で数々の高い評価を受けています。

FTSE4Good Index Series (英国)	2003年から連続で構成銘柄に組み込み
FTSE Blossom Japan Index (英国)	2017年新設当初から連続で構成銘柄に組み込み
FTSE Blossom Japan Sector Relative Index (英国)	2022年新設当初から構成銘柄に組み込み
MSCI ジャパンESGセレクト・リーダーズ指数 (米国)	2017年新設当初から連続で構成銘柄に組み込み
MSCI 日本株女性活躍指数 (米国)	2017年新設当初から連続で構成銘柄に組み込み
Morningstar Japan ex-REIT Gender Diversity Tilt Index (米国)	2023年新設当初から構成銘柄に組み込み (最上位の「グループ1」に認定)
Dow Jones Sustainability Index (米国)	Asia Pacific Index (DJSI Asia Pacific) : 2009年から連続で構成銘柄に組み込み
S&P/JPXカーボン・エフィシエント指数 (米国、日本)	2018年新設当初から連続で構成銘柄に組み込み
S&PグローバルThe Sustainability Yearbook (米国)	「The Sustainability Yearbook」に2011年から連続で選定

ISS ESG (米国)	2011年から連続でトップクラスの「Prime」認定を維持
CDP (英国)	「サプライヤー・エンゲージメント・リーダー」に選出 (2016年・2018年・2020~2023年)
Asia-Pacific Climate Leaders (英国、ドイツ)	2024年に選定

*1 : GPIFはGovernment Pension Investment Fundの略。厚生労働省が所管する、厚生年金と国民年金の年金積立金を管理、運用する独立行政法人。

THE INCLUSION OF KONICA MINOLTA, INC. IN ANY MSCI INDEX, AND THE USE OF MSCI LOGOS, TRADEMARKS, SERVICE MARKS OR INDEX NAMES HEREIN, DO NOT CONSTITUTE A SPONSORSHIP, ENDORSEMENT OR PROMOTION OF KONICA MINOLTA, INC. BY MSCI OR ANY OF ITS AFFILIATES. THE MSCI INDEXES ARE THE EXCLUSIVE PROPERTY OF MSCI. MSCI AND THE MSCI INDEX NAMES AND LOGOS ARE TRADEMARKS OR SERVICE MARKS OF MSCI OR ITS AFFILIATES.

Morningstar, Inc., and/or one of its affiliated companies (individually and collectively, "Morningstar") has authorized KONICA MINOLTA, INC. to use of the Morningstar® Japan ex-REIT Gender Diversity Tilt Logo ("Logo") to reflect the fact that, for the designated ranking year, KONICA MINOLTA, INC. ranks within the top group of companies comprising the Morningstar® Japan ex-REIT Gender Diversity Tilt Index(SM) ("Index") on the issue of gender diversity in the workplace. Morningstar is making the Logo available for use by KONICA MINOLTA, INC. solely for informational purposes. KONICA MINOLTA, INC.'s use of the Logo should not be construed as an endorsement by Morningstar of KONICA MINOLTA, INC. or as a recommendation, offer or solicitation to purchase, sell or underwrite any security associated with KONICA MINOLTA, INC. The Index is designed to reflect gender diversity in the workplace in Japan, but Morningstar does not guarantee the accuracy, completeness or timeliness of the Index or any data included in it. Morningstar makes no express or implied warranties regarding the Index or the Logo, and expressly disclaims all warranties of merchantability or fitness for a particular purpose or use with respect to the Index, any data included in it or the Logo. Without limiting any of the foregoing, in no event shall Morningstar or any of its third party content providers have any liability for any damages (whether direct or indirect), arising from any party's use or reliance on the Index or the Logo, even if Morningstar is notified of the possibility of such damages. The Morningstar name, Index name and the Logo are the trademarks or services marks of Morningstar, Inc. Past performance is no guarantee of future results.

報道関係お問い合わせ先

コニカミノルタ株式会社 広報部
 担当 : 西上 直孝 070-2186-6872
 北 陽子 070-3669-8853